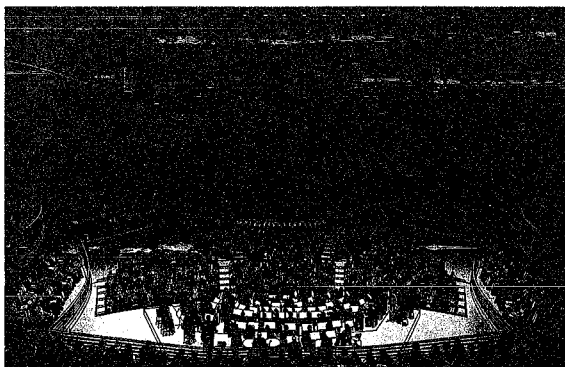


# 新潟市民文化会館・周辺整備

## 緑あふれる文化の発信地に

平成十年の完成を目指して進めていた「(仮称)新潟市民文化会館および周辺整備計画」の基本設計がまとまり、それに基づいた全体模型が出来上がりました。本計画は第三次総合計画に盛り込まれ、平成四年度の公開提案競技を経て、昨年度に基本設計を行ったものです。本紙では、これまでも基本設計の途中経過として、その概要をお知らせしてきましたが、このたび、模型の全容と空中庭園などの完成予想図を紹介します。

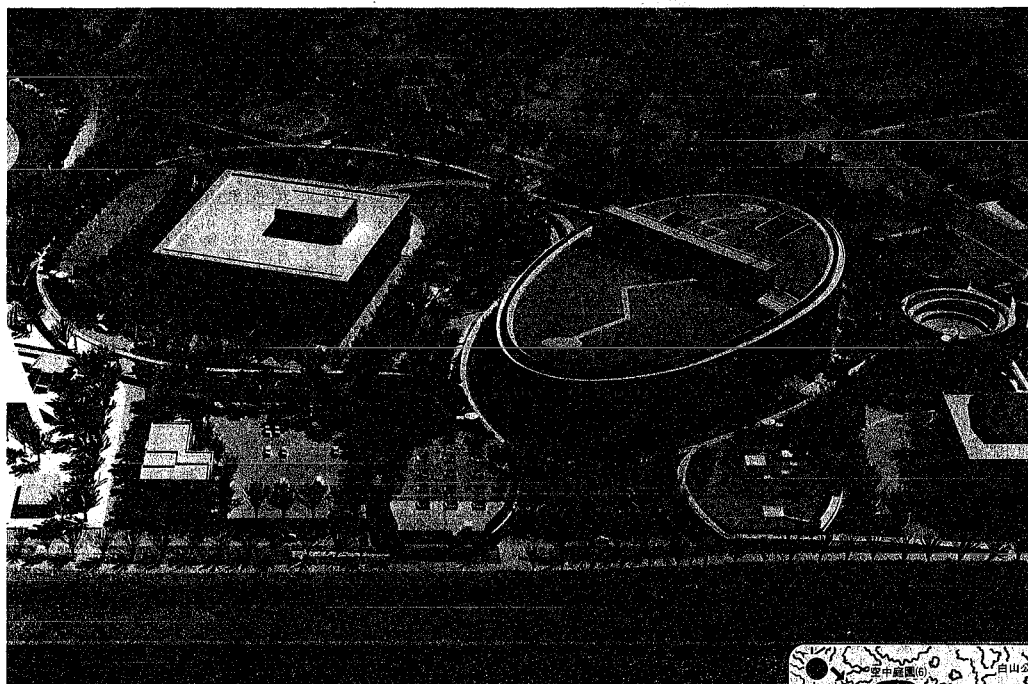
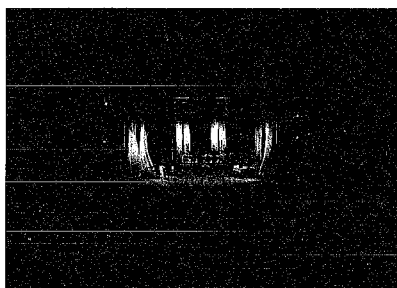


### 音楽ホール

クラシックコンサート中心の音楽専門ホールで2,000席程度の客席があります。演奏者を観客が取り囲み一体となって楽しめるアリーナ形式で、オーケストラをはじめ室内楽・独奏など幅広い演奏に適したホールです。パイプオルガンを設置して総合的な音楽芸術に対応します。

### 演劇ホール

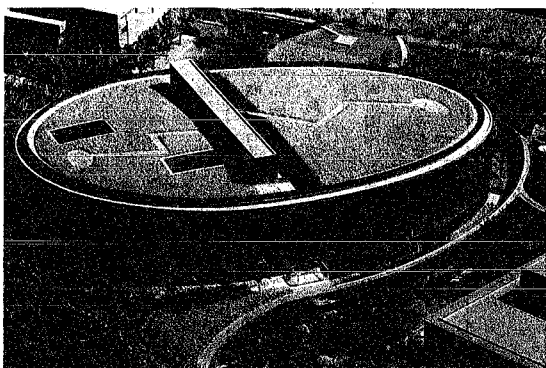
演劇・オペラ・ミュージカル・舞踊・歌舞伎など総合舞台芸術のための専門ホールで、九百席程度の客席があります。広い舞台、見やすい客席、奈落・オーケストラピットなどを設置し幅広い上演に対応します。



空中庭園(イラスト中④)

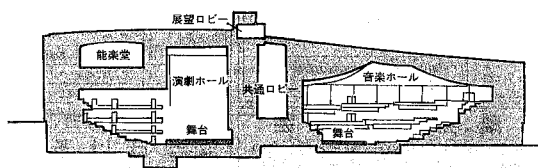
6つの空中庭園のひとつとして、やすらぎ堤とつながり庭園の水面と信濃川が連続しているような視覚効果をつくり出します。水面下の床は水のないときも楽しめるように石張りの庭としてデザインされています。水面には水上舞台が、緑地部分にも幾つかの舞台が置かれています。

### 市民文化会館全景



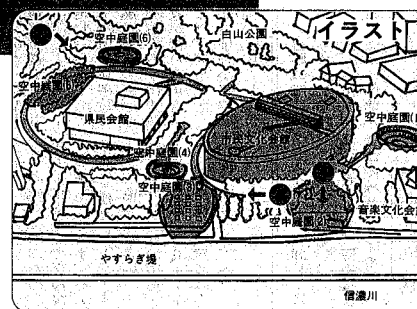
市民文化会館は音楽ホール・演劇ホール・能楽堂の三つのホールをガラスの幕で包み込んだ大きな卵型の建物で、県民会館と音楽文化会館を柔らかく関係付けるように配置され、公園の中に新しい景観を創出します。

### 断面図

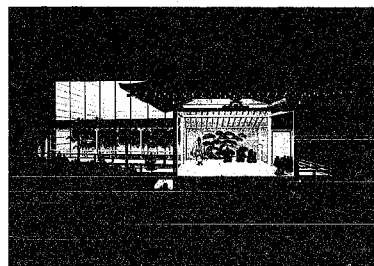


### 市民文化会館ならびに周辺整備

白山公園からやすらぎ堤・信濃川までの一帯を、季節感あふれる緑豊かなオープンスペースとして整備します。そこでは市民が語り、やすらげるよう、滝・水路など潤いのある水辺空間を取り入れ、高木を主体とする木々に囲まれた空間の中には、駐車場を覆う「空中庭園」を点在させます。空中庭園は、歩行者専用の「ブリッジ」で結ばれ、白山公園からやすらぎ堤まで自由に歩くことができます。



イラスト中④⑤⑥に付いた矢印の向きは、それぞれの完成予想図を見る方向を指しています。



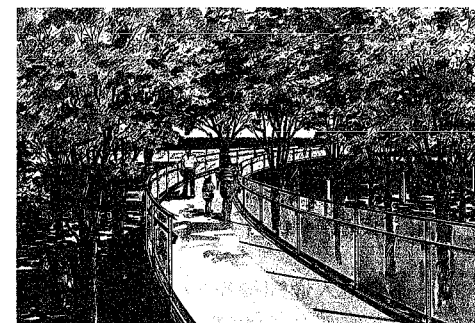
### 能楽堂

能の上演にふさわしい伝統的な形式を持つ専門ホールで、350席程度の客席があります。幽玄の世界が堪能できるほか、邦楽の演奏や楽屋での茶会など、能以外の分野での利用にも対応します。



### 道路整備(イラスト中③)

現在の川岸町一番堀通町線(白山公園と県民会館の間の道路)を地中化し、その上を緩やかな地面で覆って、桜などの植栽を行い白山公園と一体的に整備します。白山公園から、やすらぎ堤までが一続きの公園となり、車に遮られることなく快適に散歩することができます。



空中ブリッジ(イラスト中⑤)

空中庭園を結ぶブリッジは、公園内を地上約6mの高さで木立の中を回遊します。歩行者は木々の梢の中を通過して、散策やコンサートの行き帰りの余韻などを楽しむことができます。

模型の展示と基本設計の説明会を開催します。ご来場ください。

- 模型の展示 <日時> 7月11日～21日(16・17日を除く) 午前8時半～午後6時 <場所> 市役所本館1階市民ホール
  - 説明会 <日時> 7月22日、1回目午後2時～3時半、2回目午後7時～8時半 <場所> 市役所第二分館601会議室
- ※午後5時半以降は駐車場の利用はできませんので、ご協力ください。
- 劇場芸術講座 音楽・舞台芸術の企画・運営に当たる人材を養成する講座を9月に開講します。奮ってご参加ください。
- 問い合わせ 市民文化会館整備課(☎内線2164番)へ